

番号	7	平成26年度公共事業再評価調書			担当課名 河川海岸整備課	
事業名	高潮対策事業			事業主体	静岡県	
箇所名	清水西海岸			関係市町村	静岡市	
事業採択年度	平成元年度		計画期間	平成元年度～平成32年度		
用地着手年度	——		工事着手年度	平成元年度		
再評価理由※	事業採択(H21)後5年が経過					
全体事業費	百万円	投資状況 (百万円)	～H24年度	H25年度	H26年度見込	計
	11,621		9,127	304	304	9,735
事業概要	<p>(1)事業目的 三保半島をはじめとする静岡市清水区沿岸地域を越波、浸水被害から守る。</p> <p>(2)事業内容 ○事業計画 ・50年に1度発生が予想される高波浪の防護 波高12.0m (石廊崎観測所) ・離岸堤型ヘッドランド5群、L字突堤1基、離岸堤12基、消波堤5基、根固工6基 養浜工 (サンドバイパス) 165万<sup>m</sup>、(サンドリサイクル) 43万<sup>m</sup></p>					
【視点1】	<p>(1)事業を巡る社会情勢等の変化 ①平成22年度開催の清水海岸侵食対策検討委員会において、安倍川サンドバイパス養浜増量と三保地区へのサンドリサイクル養浜を行うことが決定し、現在清水区境まで到達している安倍川土砂による砂浜の自然回復域が駒越地先に到達するまでの間継続する。 ②三保松原が富士山の世界文化遺産の構成資産に登録され観光客が増大するとともに、海岸侵食による砂浜の減少を食い止める機運がより高まった。</p> <p>(2)事業の投資効果 B/C=5.37</p> <p>(3)事業の進捗状況 ヘッドランド区間に安倍川供給土砂による砂浜回復域の到達が見込まれるまでの期間(平成32年度到達見込み)養浜を実施する。</p> <p>進捗率 83.8% (平成26年度見込み 9,735百万円/11,621百万円)</p>					
事業の必要性	<p>評価 <input checked="" type="radio"/> 継続が妥当 ・ 視点3による見直し後継続が妥当 ・ 継続は妥当ではない</p>					
【視点2】	<p>養浜工(サンドバイパスとサンドリサイクル)を実施し、平成32年度に完了する予定である。養浜工については、砂浜の回復状況をモニタリングしながら効率的な事業実施に努める。また、富士山を望む景観に配慮し、既存消波堤をL型突堤へ改良する工事を本事業において実施する見込みである。</p>					
今後の事業の進捗の見込み	<p>評価 <input checked="" type="radio"/> 継続が妥当 ・ 視点3による見直し後継続が妥当 ・ 継続は妥当ではない</p>					
【視点3】	<p>新たなコスト縮減・代替案立案等の可能性 サンドリサイクルおよびサンドバイパスにより同一流砂系の養浜材を確保するとともに、引き続き河川管理者である国土交通省静岡河川事務所や静岡市と連携して、更なるコスト縮減を図る。</p>					
対応方針案	<p>(1)対応方針案 本事業を <input checked="" type="radio"/> 継続 <input type="radio"/> 見直し後継続 <input type="radio"/> 中止 ) する。</p> <p>(2)理由 事業は順調に進捗しており、費用対効果も認められる。越波浸水被害の軽減を図るため事業継続とする。</p>					

## 費用対効果算出説明書

### 清水西海岸

「海岸事業の費用便益分析指針(改訂版)」農林水産省・国土交通省 平成16年6月改正

### 総括表

総便益 B	[治水事業を実施しない場合の被害額]－[治水事業を実施した場合の被害額]	15,765百万円
総費用 C	[建設費]+[評価期間内に必要な維持管理費]	2,938百万円
<b>B / C</b>		<b>5.37</b>

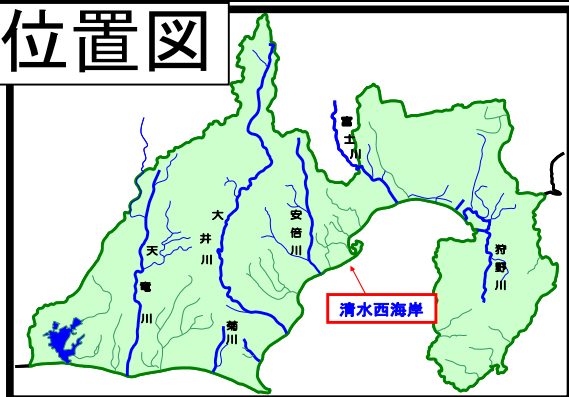
### 総便益

<p>[治水事業を実施しない場合の被害額]－[治水事業を実施した場合の被害額]</p> <p>年平均被害軽減期待額を社会的割引率4%、評価対象期間57年(整備期間7年+50年)とし、現在価値化する。</p> <p>総便益</p> <p><math>B = \Sigma \text{年平均被害軽減期待額} / (1+0.04)^n = 15,765 \text{百万円}</math></p> <p><small>※年平均被害軽減額:高潮の生起確率を被害軽減額に乘じ、計画対象規模まで累計することにより算出する。</small></p>
--

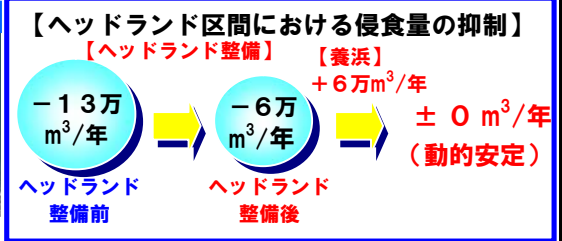
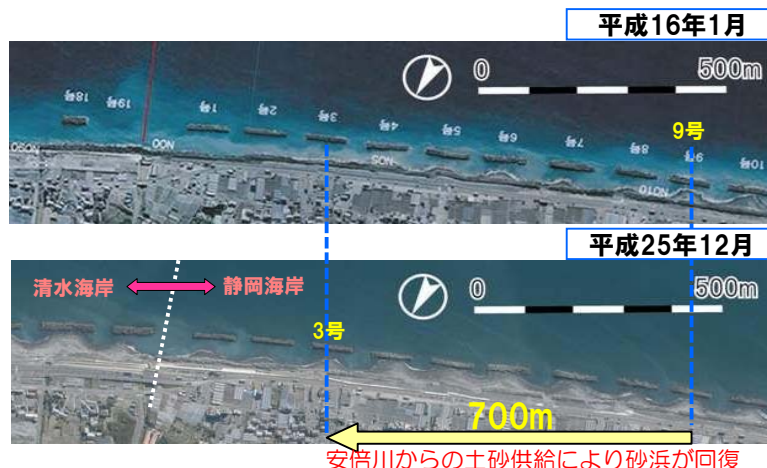
### 総費用

<p>建設費: 社会的割引率4%で現在価値化する。</p> <p>維持管理費:社会的割引率4%で現在価値化する。</p> <p style="padding-left: 20px;">構造物建設費の0.5%/年、評価対象期間:57年</p>
<p>費用計 = <math>\Sigma \text{各年事業建設費} / (1+0.04)^n + \Sigma \text{年間維持管理費} / (1+0.04)^n</math></p> <p style="padding-left: 20px;">= 1,952(百万円) + 986(百万円)</p> <p style="padding-left: 20px;">= 2,938(百万円)</p>

# 位置図



# 事業概要図



## 高潮対策事業区間



### 清水海岸 高潮対策事業概要

○事業期間:平成元年～平成32年(施設整備完了,平成24～32年は養浜のみ)  
ヘッドランド区間にサンドボディ(安倍川供給土砂による砂浜回復域)の到達が見込まれるまでの期間(砂浜の回復状況に応じて見直しを図る)

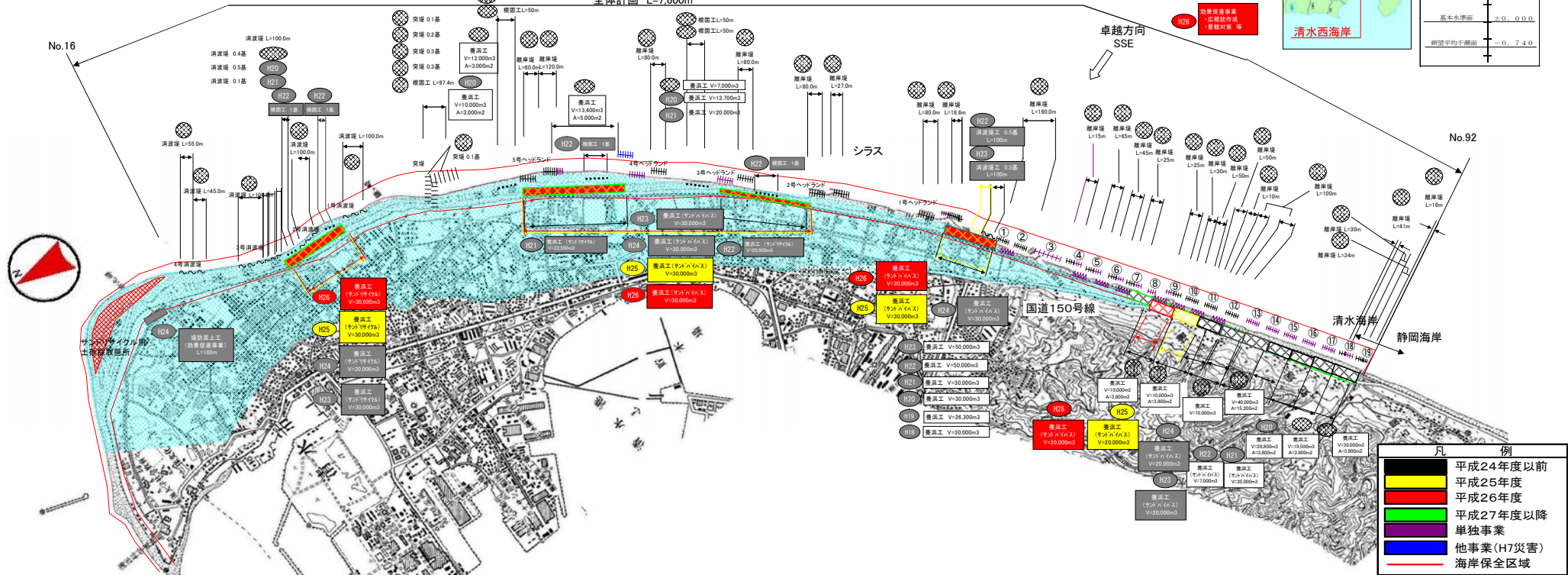
○対策内容:

- 離岸堤型ヘッドランド ..... 5群(駒越・折戸・三保)うち高潮対策事業5群
- L字突堤 ..... 1基(三保)うち高潮対策事業1基
- 離岸堤 ..... 19基(蛇塚・増)うち高潮対策事業12基
- 消波堤 ..... 5基(駒越・三保)うち高潮対策事業5基
- 根固工 ..... 7基(駒越・折戸・三保)うち高潮対策事業6基
- サンドバイパス養浜 ..... 8万m<sup>3</sup>/年 (H10～24実績:計94万m<sup>3</sup>)  
(H25～32予定:計64万m<sup>3</sup>)
- サンドリサイクル養浜 ..... 3万m<sup>3</sup>/年 (H19～24実績:計19万m<sup>3</sup>)  
(H25～32予定:計24万m<sup>3</sup>)

# 位置図、平面図

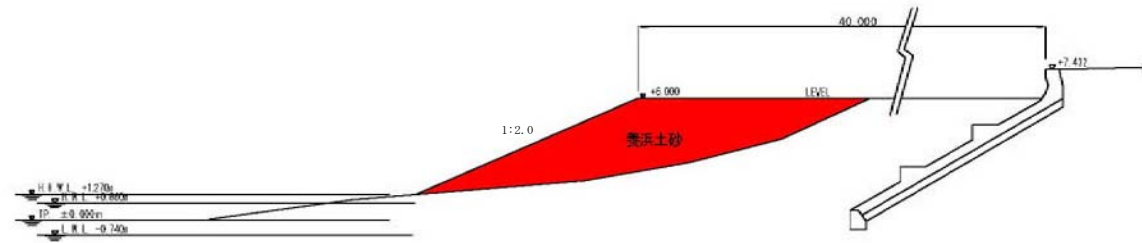
清水西海岸事業計画平面図	縮尺 1:17,000	着工年度 昭和 平成	事業種別 元年 高潮	海岸管理者 静岡県	海岸区域保全指定 昭和 平成	都道府県名 静岡県	所管別 沼川局告示
--------------	-------------	------------	------------	-----------	----------------	-----------	-----------

全体計画 L=7,600m

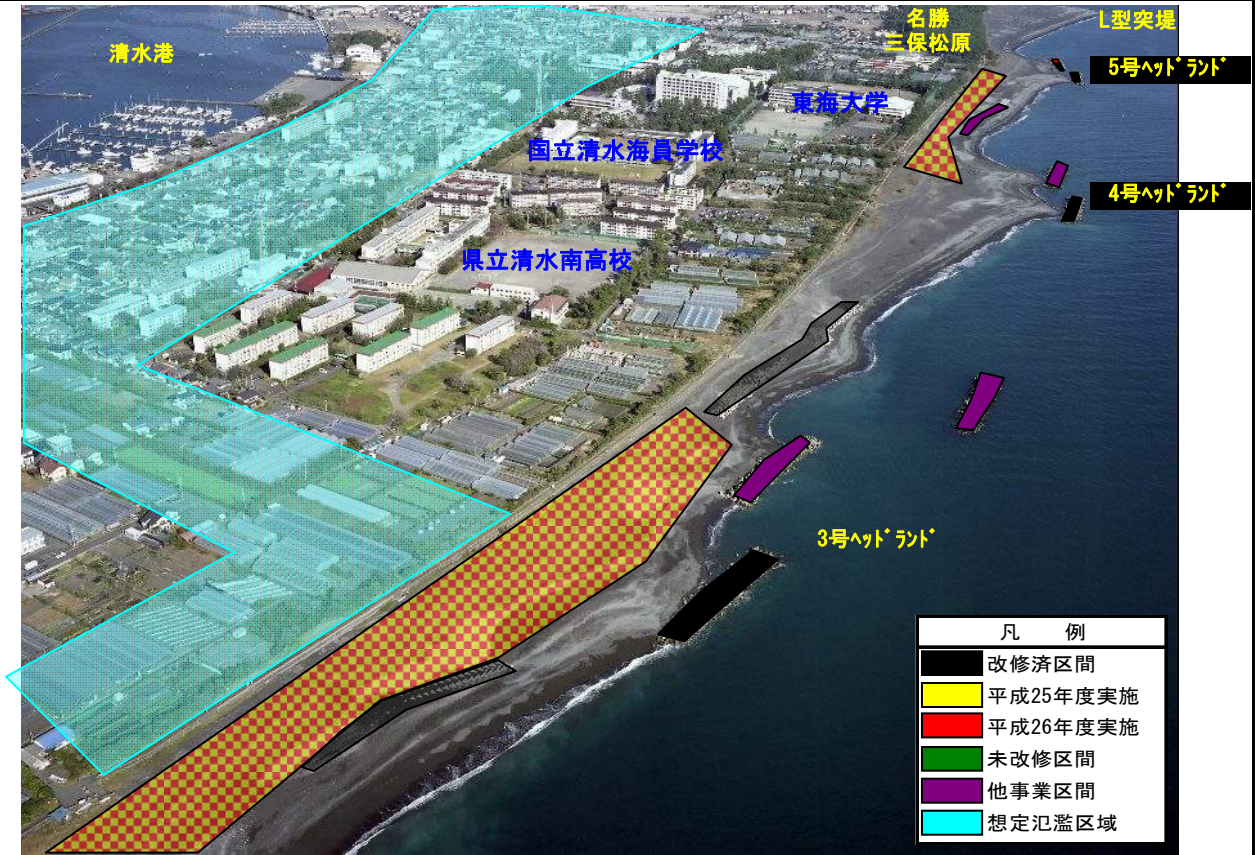


# 横断面図

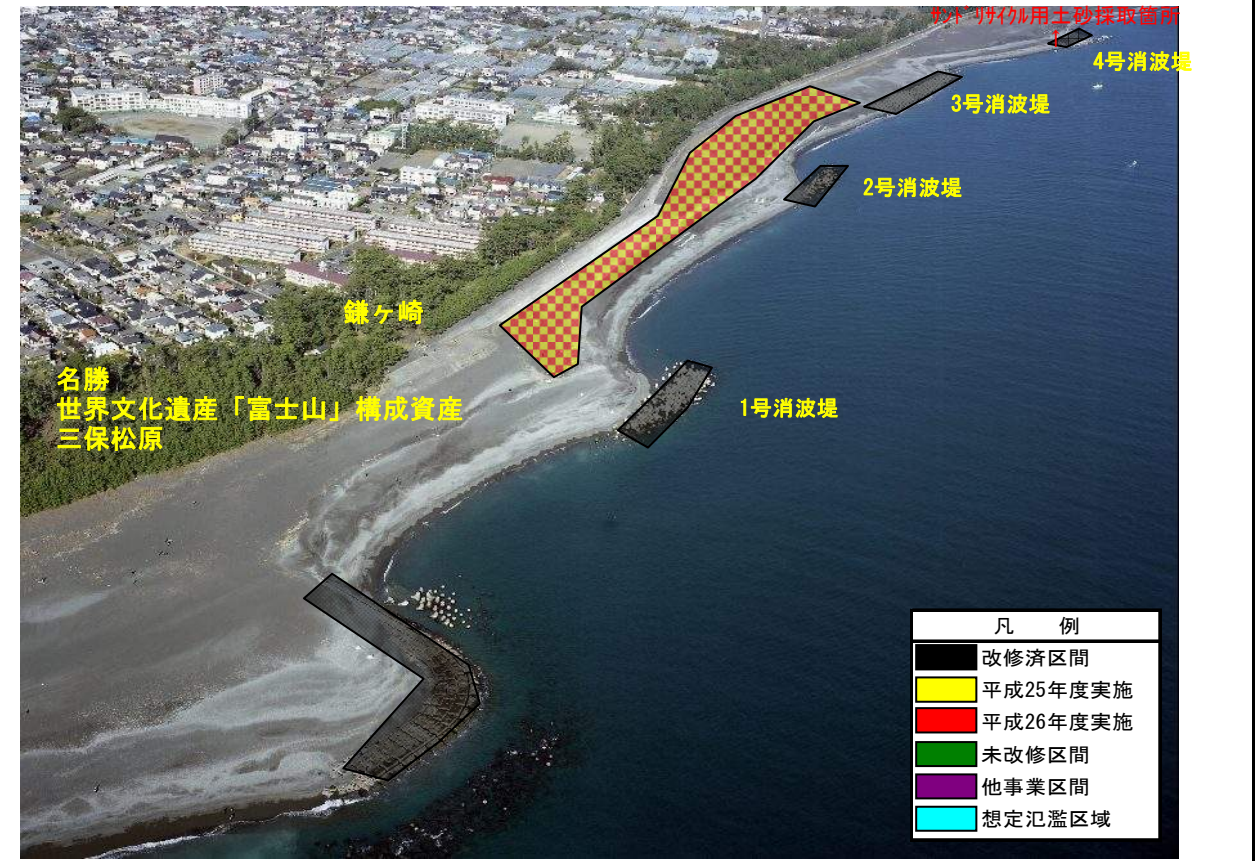
養浜標準断面図

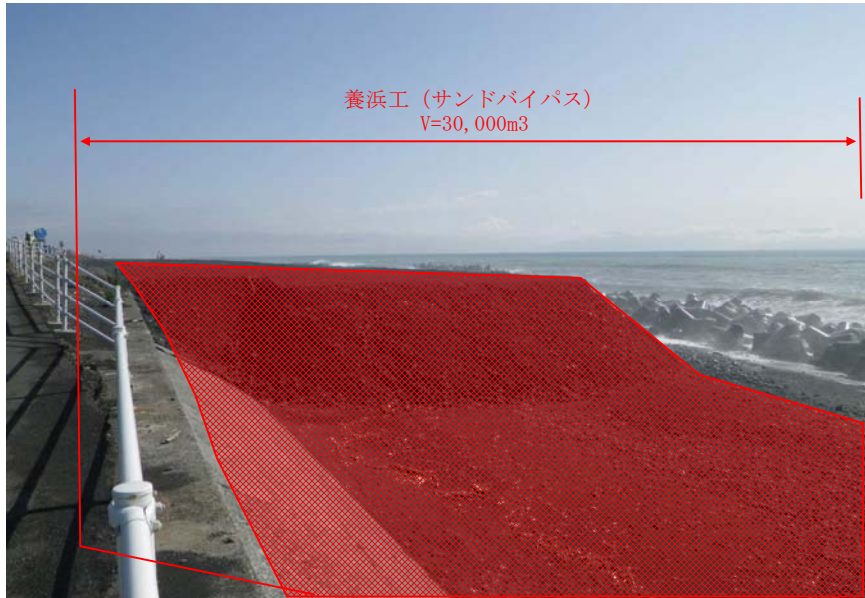


# 清水西海岸空中写真①(ヘッドランド区間養浜施工部)



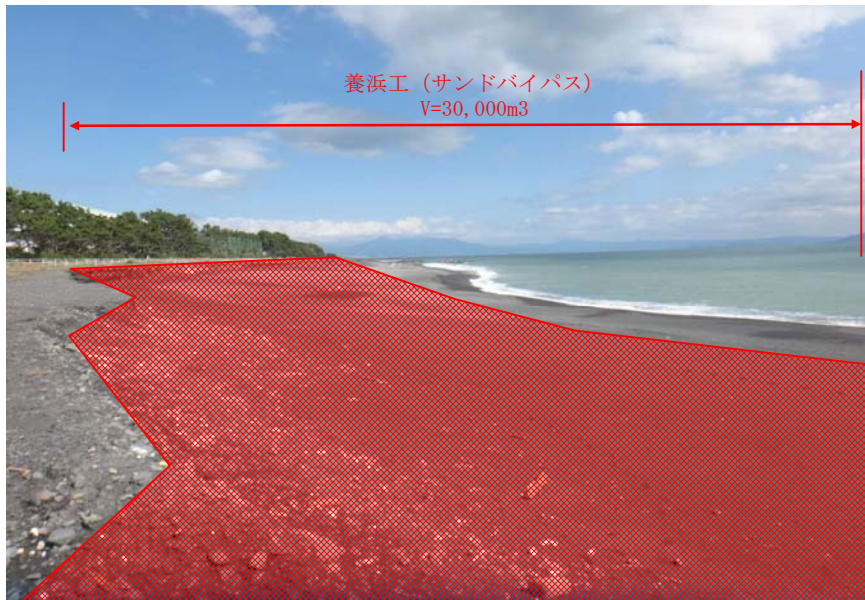
# 清水西海岸空中写真②(消波堤区間養浜施工部)





(養浜工 (サンドバイパス) 施工予定箇所・駒越地区)

平成26年3月撮影



(養浜工 (サンドバイパス) 施工予定箇所・折戸地区)

平成25年10月撮影



(養浜工 (サンドリサイクル) 施工予定箇所・三保地区)

平成25年12月撮影



(越波・侵食状況・駒越地区) 平成16年爆弾低気圧

平成16年12月撮影



(越波・侵食状況・折戸地区) 平成25年台風26号

平成25年10月撮影



(越波・侵食状況・三保地区) 平成25年台風26号

平成25年10月撮影